



カミングアウト。最近、欲しいものがあります。アイガホシイ。アイガホシイ。閑話休題。ヒヒーンではディープの三冠達成を記念して新メンバーを大募集しています。立命館に競馬サークルはないかと探している学生の皆様、是非ヒヒーンへ入部しませんか？初心者からベテランから1回生から8回生まで幅広く募集しております。あと、ヒヒーンっていつもどこに貼っているのか？という問い合わせをよくいただきます。ヒヒーンは毎

週金曜日3限以降に存心館・以学館・清心館・明学館・洋洋館・学生会館とBK Cにあります。特に洋洋館のヒヒーンはレアアイテムです。大切にしましょう。入部問い合わせは、keibahihi_n@mail.goo.ne.jpまでどうぞ。折り返しメール致します。



季節は 11月 と巡っていいよ 秋！

アドマイヤグルーヴ

1 1 1 2 1 4 3 1。さてこの数字はなんでしょう？

正解は我がアドマイヤグルーヴの9月～12月における成績なんですなえ☆さすがあちゃんが97年の天皇賞「秋」を制したエアグルーヴだけあって秋は強い！8戦5勝！複勝率は88%！さらにG12勝2着1回！しかも昨年このレースの3着馬！加えて昨年の覇者ゼンノロブロイは休養明けで多分万全の仕上がりではないし、昨年の2着馬ダンスインザムードは今年に入って5戦0勝と絶不調…ってことは!?アドグルが勝っちゃうんじゃないの？デビューから18戦目にして初めて騎手が武豊から上村に変わってしまったけどそんなことは関係ないっ！97年のエアグルーヴ以来8年ぶりの牝馬による天皇賞(秋)制覇だあ～!!武豊を見返すぞ～!!!!今週は府中でアドマイヤが穴をあけるよ～ん♪スイーブトウショウにもリベンジだっ♪

ゼンノロブロイ

先週定で無敗の3冠馬が誕生した。そして今週の水曜日、阪神甲子園球場で無敗のチャンピオンチームが誕生してしまった…☆ああ～ロツテ強かったなあ～。金村は「まあ見て下さい。大丈夫です！阪神が勝ちますから！」って言ってたのに。全敗なんて…ひどすぎる↓もう日本シリーズなんて消えちまえ！という事で今週はロツテの勢いにあやかって関東勢が天皇賞を制するはず。ゼンノロブロイと横典。人馬ともに関東勢。これ以上の組み合わせはないだろう。ただ一つ気になるのは、なぜペリエがいるのに横典が乗るのかという事だ。腕は一流。なのに、G1で2着が多すぎる！たぶんまた外から誰かに強襲されて2着に終わるんだろ～なあ。阪神残念だったなあ…。

リンカーン

いよいよこの時が来た。今までG12着2回、2度1番人気に支持された天皇賞(春)では13着、12着とG1タイトルにあと一步届かないでいるリンカーンが虎視眈々と初めてのG1タイトルを狙っている。勝たなければ天皇賞に出られないという中で前の走京都大賞典で一年半振りの勝利を飾り、胸を張って府中の舞台に立つ事ができた。過去大敗したダービーと天皇賞(秋)はノドの手術後、輸送後に体調を崩してと明確な理由があり、折り合いを欠いて力を発揮できなかった二度の天皇賞(春)以外は堅実な走りをしており、実力が発揮できれば充分にチャンスはある。較上は春秋天皇賞8勝、平成の盾男武豊。3週連続G1制覇もかかっている。初タイトルは目前だ。

×メイショウカイドウ

△スイーブトウショウ

昨年の牝馬三冠を仲良くわけあい、牡馬相手に最も好走しているダンスインザムードとタイワエルシエーロが最近ではさえないので、ここはスイーブお姉さんが大威張りである。宝塚記念で一生に一度の脚を使ってしまった気がするが、一叩きした効果もあって直線では物凄く脚で飛んできて牡馬を一掃だ！その美しい姿に牡馬達は見とれてしまい脚が止まってしまったらうらうら…。となると相手はアドマイヤグルーヴ、ダンスインザムード、ヘブンリーロマンスの牝馬3頭になってしまふのか。おそろべしスイーブトウショウ！！

先週は11年ぶりの三冠に大いに盛り上がり、京都競馬場はまさに異様な雰囲気だった。しかし皆さん何か忘れていませんか？今年三冠馬はもう一頭誕生していたということ。そう、小倉三冠馬メイショウカイドウ君である。といっても人気も勝ち方も本家ほどではないし、ましてや単勝馬券がネットオークションで売られるなんてこともない。しかし三冠馬は三冠馬。この称号がある限り決して実績負けしない。秋の天皇賞は元々上がり馬に注目しろというし、前走の敗戦で馬券的にもおもしろい。グランプリ有馬記念での三冠馬V S (小倉)三冠馬対決に向けてここは負けられない！

第132回 天皇賞(秋)(G I)

枠番	馬番	父馬名 母馬名	馬名 (母父)	性齢毛色 斤量	騎手	本紙	山岸	尾繩	岩田	奥田	井上	三浦	小原	羽林	羽原生	福田
1	1	サンデーサイレンス	ヘヴンリーロマンス	牝5/鹿毛 56.0kg	松永幹夫	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	×
	2	サンデーサイレンス	スズカマンボ	牝4/鹿毛 56.0kg	安藤勝己	・	・	・	◎	・	・	・	・	・	・	・
2	3	サンデーサイレンス	リンカーン	牝5/鹿毛 58.0kg	武豊	▲	×	・	△	・	▲	▲	△	◎	・	○
	4	サンデーサイレンス	ハットトリック	牝4/青鹿毛 58.0kg	O.ペリエ	・	・	・	▲	・	△	・	・	・	・	・
3	5	サンデーサイレンス	アサカザデンエン	牝6/栗毛 58.0kg	蛭名正義	・	△	▲	△	・	・	・	・	△	・	◎
	6	サンデーサイレンス	タップダンスチー	牝8/鹿毛 58.0kg	佐藤哲三	・	△	・	▲	・	◎	・	・	・	・	・
4	7	カーネギー	ホオキパウェーブ	牝4/鹿毛 58.0kg	藤田伸二	・	・	・	・	・	・	・	・	△	・	・
	8	サンデーサイレンス	キングストレイル	牝3/黒鹿毛 56.0kg	福永祐一	・	・	・	・	・	×	・	・	・	・	・
5	9	メイショウカイドウ	メイショウカイドウ	牝5/鹿毛 56.0kg	幸英明	×	・	・	・	・	・	・	◎	・	・	・
	10	サンデーサイレンス	ハーソククライ	牝4/鹿毛 58.0kg	C.ルメール	・	注	・	◎	△	・	・	・	○	・	・
6	11	サンデーサイレンス	スターミーカフェ	牝3/鹿毛 56.0kg	四位洋文	・	・	・	・	・	・	・	・	・	◎	・
	12	サンデーサイレンス	ダンスインザムード	牝4/青鹿毛 56.0kg	北村宏司	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
7	13	サンデーサイレンス	ゼンノロブロイ	牝5/黒鹿毛 58.0kg	横山典弘	○	△	◎	○	○	△	◎	△	×	▲	△
	14	サンデーサイレンス	スイーブトウショウ	牝4/鹿毛 56.0kg	池添謙一	△	注	・	・	・	○	○	○	▲	▲	▲
8	15	サンデーサイレンス	テラゴノシス	牝6/鹿毛 58.0kg	勝浦正樹	・	・	・	・	・	×	・	・	△	・	・
	16	サンデーサイレンス	サンライズベガサス	牝7/栗毛 58.0kg	後藤浩輝	・	・	・	・	・	・	・	・	○	・	・
17	17	アドマイヤグルーヴ	アドマイヤグルーヴ	牝5/鹿毛 56.0kg	上村洋行	◎	・	○	・	・	・	・	・	・	・	・
	18	サンデーサイレンス	バランスオブゲーム	牝6/鹿毛 58.0kg	田中勝春	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・

天皇賞展望

やはり中心は昨年の覇者ゼンノロブロイだろう。藤沢師お得意の芝併せでの追い切りで、動きは上々。しかし、元々休養明けの取りこぼしが多いだけに、海外遠征帰りの初戦という点に一抹の不安は残る。そのロブロイをどうにか倒したいタップダンスチーは、調整が遅れているらしく、陣営のトーンがイマイチ上がらない。昨年有馬2着時も同じような状況だったというところから期待したい。このように実績上位2頭に不安があると同時に、他馬の充実ぶりも目立つ。もちろん連覇もだが春秋制覇、牝馬制覇の快挙まであらゆる可能性が考えられそうだ。馬券的には先週より数十倍面白いだろう。今週は「見る」レースではなく「買う」レースだ。

編集長の

四季報買いましたの巻

別になんてことは無い。ただの編集後記だ。(四季報を買ったことは確かに事実だが。)いつもと出馬表のテイストが違うことに気づいたのだろうか？ え？気づかない？ 作ったヒトがそっけなくだけ違っただけ。 そりゃあ、文字入れ替えただけだもん。わからんか。「天皇賞」の字とかその辺りのテイストがちやいますのよ。お暇なら見比べてね。

武蔵野S展望

武蔵野Sと言えば、やはりクロフネの圧勝劇が思い出されるだろう。かく言う自分もクロフネのこのレースをみて、衝撃を受けた。やはり、ここで注目なのは芝路線からの転向組だろう。しかし、クロフネやサイレントディールのようなタイプの馬は、今年は登録していない。つまりこれは、実績から判断して買っただけなのである。正直今回のレースは予想できない。自分としては、過去にこのレースを圧勝した事のあるサイレントディールを推奨したい。対抗に、カネヒキリ。雨が降ればスターキングマンを対抗にしたいと考えている。